

## クロストリジウム・サーモセルラム由来のキチナーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1201

Lot. No. (See product label)

### はじめに

#### 説明

キチナーゼは、キチンを分解する細胞外酵素複合体で、分子量は約30 kDaです。キチンは、2つの酵素反応によってN-アセチル-D-グルコサミンに分解されます。まず、キチンからキトビオースユニットがキトデキストリナーゼ-キチナーゼによって除去されます。2番目の反応は、N-アセチルグルコサミニダーゼ-キトビアーゼが関与し、二糖をそのモノマーサブユニット（N-アセチル-D-グルコサミンから構成される）に切断します。

#### 別名

キチナーゼ; キトデキストリナーゼ; 1,4-β-ポリ-N-アセチルグルコサミニダーゼ; ポリ-β-グルコサミニダーゼ; β-1,4-ポリ-N-アセチルグルコサミニダーゼ; ポリ[1,4-(N-アセチル-β-D-グルコサミド)] グリカノヒドロラーゼ; (1->4)-2-アセタミド-2-デオキシ-β-D-グルカン グリカノヒドロラーゼ; EC 3.2.1.14

### 製品情報

#### 由来

クロストリジウム・サーモセルラム ATCC 27405

#### 形態

グリセロール/バッファー溶液

#### EC番号

EC 3.2.1.14

#### 分子量

43927.1 Da

#### 純度

> SDS-PAGEによって判断された80%

#### 活性

25 U/mg

#### 最適pH

6.5 (4.5 – 6.5から安定)

#### 最適温度

60°C (65°Cまで安定)

#### 単位定義

1ユニットは、60°Cでリン酸-クエン酸（PC）バッファー（50 mM K<sub>2</sub>HPO<sub>4</sub>、12 mM クエン酸、pH 6.5）中のp-nitrophenyl-β-D-triacetylchitotrioseから1μmolのp-nitrophenolを1分間に放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

### 保管・発送情報

#### 保存方法

-20°Cで保管してください（常温で発送されます）